

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係
■評価事業名称	夏油高原まつり事業費補助金(事務局事務含む)			
■評価事業コード	060200 - 043	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	夏油高原の雄大な自然と澄んだ空気を全国にPRし、夏油高原地区への誘客を図る。夏油高原まつり運営事業費に対する補助金。6月新緑まつり、10月紅葉まつりを開催。チラシの作成、トレッキング・スタンプラリー等のイベントを開催。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	夏油高原まつり事業費補助金(事務局事務含む)	まつり実行委員会		○新緑まつり 6月9日～10日 入込4,000人 ○紅葉まつり 10月6日～8日 入込12,000人 ○実行委員会年数回開催

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	1,686	1,609	1,222	1,219	
人件費	1,324	1,390	2,757	2,203	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,010	2,999	3,979	3,422	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	夏油高原新緑まつりの実施	2日間	2日間		2日間	6月9日～10日に夏油高原新緑まつりを行った。
02	夏油高原紅葉まつりの実施	3日間	3日間		3日間	10月6～8日に夏油高原紅葉まつりを行った。
03	夏油高原まつり(新緑まつり・紅葉まつり)来場者数	32,000人	30,000人		16,000人	駐車場で車の台数等を基に算出

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	まつり1日の費用コスト	334千円	367千円		684千円	
05	来場者1人当たりコスト	52.3円	61.3円		75円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

まつり内容に変化を加えるため、新たなことを組み入れようと考えは出ているが、実践は出来ていない。

問題点・課題等

夏油高原まつりへの来場者数が年々減少している。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■ 今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明